

大学コンソーシアム富山 令和4年度

学生地域リーダー塾



SDGs で考える富山市の魅力・課題

【日 時】令和4年9月17日(土) / 18日(日) 10:00~16:30

【場 所】大学コンソーシアム富山 駅前キャンパス研修室 (富山市新富町1-2-3 CiCビル5F)
及び 5ヶ所のフィールドワーク先 (海、里山、カフェ、映画館、農場)

【参加費】無料 (昼食付き) ★終了時に修了証書を授与します

【申込み】各高等教育機関担当窓口にて「名前」「現住所」「電話番号」「メールアドレス」「希望するフィールドワーク (第3希望まで)」「食物アレルギーの有無 (その食材)」を伝えてください。

締め切り: 8月26日(金)

【募集要項】大学コンソーシアム富山 令和4年度 学生地域リーダー塾
『SDGs で考える富山市の魅力・課題』

■ 概要

- 日時：令和4年 9月17日（土）/ 18日（日）10:00～16:30
- 場所：大学コンソーシアム富山 駅前キャンパス研修室（富山市新富町 1-2-3 CiC ビル 5F）、及び5ヶ所のフィールドワーク先
- 主催：大学コンソーシアムとやま（主管校：富山国際大学）
- 協力：富山市、一般社団法人環境市民プラットフォームとやま（PEC とやま）、株式会社たがやす、有限会社西部トラベル
- 参加機関：県内高等教育機関 7機関
- 対象学生：課外活動等のリーダー、地域貢献やSDGsに関心のある学生他
- 人数：学生35名程度（及び各校教職員、協力者25名 計50～60名程度）
- 趣旨：県内の高等教育機関に在籍する学生が、地域の魅力や課題等について学び、その課題をもとに考えることを通して、地域貢献の意識を育むと共に、リーダーシップ力、コミュニケーション能力、課題解決力を高めることを目的とする。また、各高等教育機関の枠を越えた研修により、参加学生間の交流・連携を深め、ひいては相互の主体的な活動による大学等間の連携の推進を目指す。SDGsの視点で富山市の魅力、課題を捉え、地域課題の解決策等を考える。
- 備考：受講生には修了証書を授与

- 申込：各高等教育機関担当窓口にて「名前」「現住所」「電話番号」「メールアドレス」「希望するフィールドワーク（第3希望まで）」※「食物アレルギーの有無（その食材）」を伝えてください。締め切り：8月26日（金）
※希望先が集中する場合は、こちらで振り分けさせていただきます。

■ フィールドワーク一覧（調整中）

関連する SDGs	訪問先	キーワード
【A】 里山の現状 	呉羽丘陵 	里山、生物多様性、人と自然の関わり、資源（観光など）
【B】 ジェンダー平等・健康  	カフェゴッコ 	ジェンダー平等、食の安全、健康、助け合うコミュニティ
【C】 持続可能な漁業 	岩瀬浜／ガレガレ  	持続可能な漁業、海の保全
【D】 住み続けられるまち  	土遊野（どゆうの） 	過疎地域、人口減少、食の自給、教育
【E】 地方の文化振興 	ほとり座/SOGAWA BASE  	文化の役割、にぎわい創出、意識の変容、アップデート

■ タイムテーブル

【第1日】9月17日（土）

時間	内容
9:30	集合（受付等）
10:00	STEP 1 「知る」 ① 開講式（10分）：挨拶・概要説明等 ② グループワーク1：交流を深めるワーク（自己紹介等） ③ インプット講義「市の概要とSDGs」富山市長 藤井裕久氏
12:00	各フィールドワーク先へ移動（バスや公共交通等）
12:30	昼食（各フィールドワーク先にて）
13:30	STEP 2 「感じる」 （グループワーク2：フィールドワーク） ① 現地見学・体験 ② 講師からのお話（課題等） ③ グループ対話 ※対話の様子を絵や文字で記録する「グラフィック・レコーディング」を導入
15:00	元の会場へ戻る
15:30	各フィールドワークの全体共有・チェックアウト
16:30	解散

【第2日】9月18日（日）

時間	内容
9:50	集合
10:00	STEP 3 「深める」 グループワーク3：振り返り/深掘り
12:00	休憩
13:00	STEP 4 「まとめる」 グループワーク4：課題解決アイデア検討／発表準備 全体発表
16:00	閉講式（30分）：修了証書授与/講評/記念撮影等
16:30	解散